

## 研究結果報告書

本研究結果としてはまず日本各地に所蔵される『玉燭寶典』の各版本について、調査を行い、標点整理と校勘記作成を行う。それを足がかりとし、『玉燭寶典』の日本伝来から中国への再来までの過程を検討する。また、併せて『玉燭寶典』が日本の祝日文化に与えた影響を考察し、その重要性を明らかにする。

玉燭寶典十二巻は、中国隋代の学者、杜台卿が編纂した民俗学的著作であり、中国北方の年中行事を描いたものである。本書は、「礼記」月令篇、及び蔡邕の「月令章句」を柱とし、大量の文献を参照したうえで、「正文」と「注文」によって構成されている。玉燭寶典は早くに散逸したが、清代の光緒年間に、楊守敬が日本で、玉燭寶典校本十一巻（巻九は欠落）を発見し、黎庶昌に復刻させ、「古逸叢書」の中に収録したことで、中国の学者もようやく本書を目にすることができた。

本書は、「礼記」月令篇、梁代の宗懐による「荊楚歳時記」を受け継ぎ、本書の後には、杜公瞻の「荊楚歳時記注」、宋代の陳元靚による「歳時広記」がある。本書は、社会風俗の変遷を描いたもので、漢、魏、晋、南北朝から隋、唐代に至る時代の天文、暦法、農学、年中行事などに関する多くの文献を理解するうえで重要な意味を持つ。中国の年中行事の伝播と発展に対して大きな影響を与え、日本の年中行事の成立にも影響を及ぼした。

「玉燭寶典」に記載された日本の祭日では、「玉燭寶典」に記された日本の祭日について紹介した、その関連性を分析しました。この観点に立てば、玉燭寶典の出版は、当時の南方・北方の年中行事の交流が大いに促進されただけでなく、年中行事や風俗の南北融合、及び魏、晋、南北朝から隋、唐代への過渡期において、時代をつなぐ重要な役割を果たした。また、日本の年中行事に大きな影響を及ぼした。中日両国間における年中行事の交流を語る上で、この事実を見過ごすことはできない

### 研究成果の公表について(予定も含む)

口頭発表 (題名・発表者名・会議名・日時・場所等)

「玉燭寶典」の版本について、朱新林、浙江大学博士後フォーラム、2011. 12. 2、浙江大学。

論文 (題名・発表者名・論文掲載誌・掲載時期等)

1. 「玉燭寶典」秘話、朱新林、中国科学技術月報2012年6月号（第68号）  
[http://www.spc.jst.go.jp/experiences/change/change\\_1205.html](http://www.spc.jst.go.jp/experiences/change/change_1205.html)
2. 「玉燭寶典」に記載された日本の祭日、朱新林、中国科学技術月報2012年10月号（第72号）。  
[http://www.spc.jst.go.jp/experiences/change/change\\_1209.html](http://www.spc.jst.go.jp/experiences/change/change_1209.html)

書籍 (題名・著者名・出版社・発行時期等)

『玉燭寶典』、浙江大学出版社、2013年12月（予定）。

The research on *YU ZHU BAO DIAN* has been completed the following objectives:

- 1) Investigate the editions of *YU ZHU BAO DIAN* where collected in Japan, China and HK. There are four editions of *YU ZHU BAO DIAN* in above zones, most of them are collected in Japan. Also, the most important editions are in the library of Japan.
- 2) Finishing the punctuation and criticism on the text of *YU ZHU BAO DIAN*. The book named *YU ZHU BAO DIAN* will be pressed by Zhejiang University Press on December, 2013.
- 3) Researched the festival culture relationship between Japan and China in ancient and modern society. The research findings points out that *YU ZHU BAO DIAN* records many festivals which are put into practice by Japanese. Foremost, *YU ZHU BAO DIAN* had produced important influence on the establishment and development of Japan's festival culture.

研究成果の公表について(予定も含む) (英文)

口頭発表 (題名・発表者名・会議名・日時・場所等)

The Editions of *YU ZHU BAO DIAN*, ZHU XINLIN, The Post-doctor Forum of Zhejiang University, 2011.12.2, Zhejiang University.

論文 (題名・発表者名・論文掲載誌・掲載時期等)

1. The Basic of *YU ZHU BAO DIAN*, The Monthly Magazine of Japan Science and Technology, 6<sup>th</sup> period, 2012.6.  
[http://www.spc.jst.go.jp/experiences/change/change\\_1205.html](http://www.spc.jst.go.jp/experiences/change/change_1205.html)
2. The Festival of Japan Recorded in *YU ZHU BAO DIAN*, The Monthly Magazine of Japan Science and Technology, 10<sup>th</sup> period, 2012.10.  
[http://www.spc.jst.go.jp/experiences/change/change\\_1209.html](http://www.spc.jst.go.jp/experiences/change/change_1209.html)

書籍 (題名・著者名・出版社・発行時期等)

*YU ZHU BAO DIAN*, Zhejiang University Press, 2013.12. (Predetermined)